

8月

新着図書

てつおとよしえ

著者名：山本さほ
出版者：新潮社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

“あの頃”といまの家族の話。あの感動作『岡崎に捧ぐ』の著者最新刊！泣き笑いの家族漫画。

オール・ノート

著者名：柚木麻子
出版者：講談社

友達もいない、恋人もいない、将来の希望なんてもつとない。貧困にあえぐ苦学生の真央が出会ったのは、かつて栄華を誇った山戸家の生き残り・四葉。「ちゃんとした人にはたった一回の失敗も許されないなんて、そんなのおかしい」四葉が託した一つの宝石箱が、真央の人生を変えていく。

世界でいちばん透きとおった物語

著者名：杉井光
出版者：新潮社

大御所ミステリ作家の宮内彰吾が死去した。宮内は妻帯者ながら多くの女性と交際し、そのうちの一人と子供までついていた。それが僕だ。「親父が『世界でいちばん透きとおった物語』という小説を死ぬ間際に書いていたらしい。何か知らないか」宮内の長男からの連絡をきっかけに始まった遺稿探し。編集者の霧子さんの助言をもとに調べるのだが―。予測不能の結末が待つ、衝撃の物語。

墨のゆらめき

著者名：三浦しをん
出版者：新潮社

実直なホテルマンは奔放な書家と文字に魅せられていく。書下ろし長篇小説！都内の老舗ホテル勤務の続力は招待状の宛名書きを新たに引き受けた書家の遠田薫を訪ねたところ、副業の手紙の代筆を手伝うはめに。この代筆は依頼者に代わって手紙の文面を考え、依頼者の筆跡を模写するというものだった。AmazonのAudible(朗読)との共同企画、配信開始ですでに大人気の書き下ろし長篇小説

鈍色幻視行

著者名：恩田陸
出版者：集英社

謎と秘密を乗せて、今、長い航海が始まる。撮影中の事故により三たび映像化が頓挫した“呪われた”小説『夜果つるところ』と、その著者・飯合梓の謎を追う小説家の落谷梢は、関係者が一堂に会するクルーズ旅行に夫・雅春とともに参加した。船上では、映画監督の角替、映画プロデューサーの進藤、編集者の島崎、漫画家ユニット・真鍋姉妹など、『夜〜』にひとかたならぬ思いを持つ面々が、梢の取材に応じて語り出す。次々と現れる新事実と新解釈。旅の半ば、『夜〜』を読み返した梢は、ある違和感を覚えて――

こはる日記

著者名：益田ミリ
出版者：KADOKAWA

リクエスト
ありがとうございます
ございます

友達のこと大好きだけど、時々ちょっと息苦しい。憧れのあのセンパイの前では、絶対かわいい自分でいたい。口うるさいお母さんにはムカつくけど、素直になれない自分はもっとイヤー。中学生から高校生へ、多感な時期を生きる少女・こはる。一見ありふれた毎日だけど、そこには痛みもきらめきも、いろんな気持ちが詰まってる。思春期の少女の繊細な心を丁寧に切り取る、10代をくぐり抜けてきたすべての人に贈るコミック！

コメンテーター

著者名：奥田英朗
出版者：文藝春秋

トндеモ精神科医・伊良部、復活！ワイドショーに出演することになった伊良部とマユミ。放送事故寸前のコメントを連発するが、それは暴言か、はたまた金言か！？

月曜日の抹茶カフェ

著者名：青山美智子
出版者：宝島社

桜並木のそばに佇む「マーブル・カフェ」では、定休日の月曜日に「抹茶カフェ」が開かれ――。ツイていない携帯ショップ店員、愛想のない茶問屋の若旦那、祖母が苦手な紙芝居師、京都老舗和菓子屋の元女将……。一杯の抹茶から始まる、東京と京都をつなぐ心癒やされる物語。

闘いの庭咲く女 彼女がそこにいる理由

著者名：ジェーン・スー
出版者：文藝春秋

リクエスト
ありがとうございます
ございます

めげず腐らず、花を咲かせた13人の女たちに聞いた「私」の見つけかた。

変な絵

著者名：雨穴
出版者：双葉社

見れば見るほど、何かがおかしい？不穏なブログ、消えた男児、惨殺死体、補導少女…『奇妙な絵』に秘められた衝撃の真実とは！？9枚の「図絵」がからみあうスケッチ・ミステリー。

8月

新着図書

物語の種

著者名：有川ひろ
出版者：幻冬舎

『物語の種』ができるまで。読者が物語の「種」を投稿する。(体験談、思い出、好きなフレーズ、写真…なんでもOK!) →有川ひろが、選んだ「種」を元にして「小説」を書く。→十粒の「種」が選ばれ、十篇の「小説」ができあがる。→それをまとめて、本書が完成。次に選ばれる「種」は、本書を読んだあなたの投稿かも？

ぼんぼん彩句

著者名：宮部みゆき
出版者：角川文化振興財団

リクエスト
ありがとうございます
ございます

17音の奥に潜む誰も知らない物語。社会派、時代、ホラー、SF…ジャンルを超えて様々なストーリーを紡いできた宮部文学の新しい挑戦！繊細で彩り豊かに輝く12編の宝石。

リュウジ式至高のレシピ2 人生でいちばん美味しい基本の料理100

著者名：リュウジ
出版者：ライツ社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

邪道にして至高。ありえない作り方。なのに、食べたなら「世界で一番ウマイわ」ってなるレシピ。料理レシピ本大賞in Japan 2022大賞。わかりやすく、絶対にウマイ。待望の第2弾！まいにち使えるレシピいっぱい。

水害のサバイバル 生き残り作戦

著者名：パクソニイ／文 韓賢東／絵
出版者：朝日新聞出版

美しい海に囲まれたシャンティ島にやってきたジオとケイ。ジオがマリンスポーツを楽しもうとしているとき、ケイは水害被災者の診療で大忙し。シャンティ島で水害が増えたのは、リゾート開発が始まってかららしい。そんななか、大型の台風がシャンティ島に上陸し……。

じごくわらしがくるぞ！

著者名：塚本やすし
出版者：マイクロマガジン社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

ウソスギくんは毎日、毎日うそばかりついている悪い子。でも、悪いことだなんてぜんぜん思っていない。友達やおじいちゃんにしかられても「あはは、信じるほうがだめなのさ」と聞く耳を持ちません。そんなある日の夜、ウソスギくんの部屋の暗がりには正体不明の子どもが現れます。そして、言いました「おまえを裁きに来た」

うるうの朝顔

著者名：水庭れん
出版者：講談社

第17回小説現代長編新人賞受賞作！一瞬1秒が、あなたを変える。必要なのは「1粒の種」。奇跡の花と不思議な青年をめぐる、再生の物語。

信用2.0 自分と世界を変える「最重要資産」

著者名：堀江貴文
出版者：朝日新聞出版

リクエスト
ありがとうございます
ございます

〈高学歴・資格→自習して即行動〉〈既婚・持ち家→結婚も住まいも自由〉〈慎重・対面信仰→フリ・SNS〉——1.0から2.0へ「信用」の基準は変わった！ 何度炎上しても350万人から支持され続けるホリエモンが最も大事にする「信用」の増やし方。

9割が間違っている「たんぱく質」の摂り方

著者名：金津里佳
出版者：青春出版社

食べているのに、吸収してない！？最新栄養学でわかったきちんと「消化吸収」できる食べ方とは。たんぱく質ブームの落とし穴。

そらまめくんのありがとう

著者名：なかやみわ
出版者：小学館

感謝の思い。温かい感情を感じて！伝えて！ 言葉を発することができない月齢や年齢の子どもでも、「ありがとう」は大切に育みたい感情。本書では、そらまめくんとおまめたちが、やりとりのなかで、「ありがとう」を伝え合います。この“人として伝えたら素敵な、感情・気持ち”が育つ絵本です。

8月

新着図書

2023年 第169回 芥川賞・直木賞受賞作品

木挽町のあだ討ち

著者名：永井紗耶子
 出版者：新潮社

2023年 第169回 直木賞受賞。
 疑う隙なんぞありはしない、あれは立派な仇討ちでしたよ。芝居町の語り草となった大事件、その真相は——。ある雪の降る夜に芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆・菊之助による仇討ちがみごとに成し遂げられた。父親を殺めた下男を斬り、その血まみれの首を高くかかげた快挙は多くの人々から賞賛された。二年の後、菊之助の縁者という侍が仇討ちの顛末を知りたいと、芝居小屋を訪れるが——。現代人の心を揺さぶり勇気づける令和の革命的傑作誕生！

極楽征夷大將軍

著者名：垣根涼介
 出版者：文藝春秋

2023年 第169回 直木賞受賞。
 謎に包まれた室町幕府初代將軍、足利尊氏の秘密を解き明かす歴史群像劇。動乱前夜、北条家の独裁政権が続いて、鎌倉府の信用は地に落ちていた。足利直義は、怠惰な兄・尊氏を常に励まし、幕府の肅清から足利家を守ろうとする。やがて後醍醐天皇から北条家討伐の勅命が下り、一族を挙げて反旗を翻した。一方、足利家の重臣・高師直は倒幕後、朝廷の世が来たことに愕然とする。後醍醐天皇には、武士に政権を委ねるつもりなどなかったのだ。怒り狂う直義と共に、尊氏を抜きにして新生幕府の樹立を画策し始める。

ハンチバック(8月初旬配架予定)

著者名：市川 沙央
 出版者：文藝春秋

2023年 第169回 芥川賞受賞
 重度障害者の井沢積華は、十畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。圧倒的圧力&ユーモアで選考会に衝撃を与えた文学界新人賞受賞作。